

社協 だより

ふるさと大好き
笑顔が大好き!



赤い羽根共同募金助成金で購入したボールプール

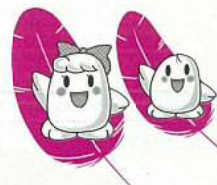
ボールを投げたり、同じ色をそろえたりして楽しく遊ぶ子ども達。そのほかにも、プールのフチを使い、バランスをとりながら体を動かすなど様々な遊び方でこの遊具を楽しんでいます。

(撮影場所：NPO法人たんぽぽ)



共同募金配分金で行われた事業の一例
 (左:身障協会・育成会・家族会合同体育大会、中:保育所・小学校生産活動、右:保育所クリスマスプレゼント)

じぶんのまちを良くするしくみ 赤い羽根共同募金



今年も赤い羽根共同募金へ皆様の
 あたためたいご理解とご協力をお願い
 いたします。

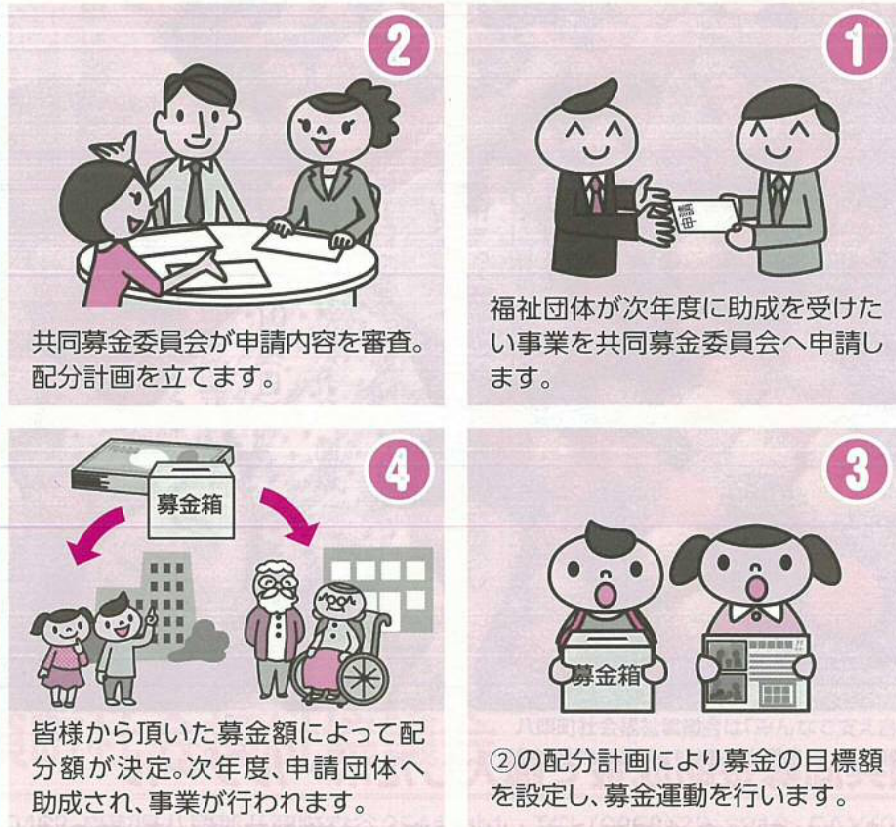
わたしたちのまちの福祉向上のため、今年も10月から赤い羽根共同募金運動がはじまります。今年度に八頭町共同募金会が皆様にお願する募金の目標額は4,300,000円で、集まった募金の約7割が町内に配分されます。(各ご家庭においている募金の目安は1戸当たり1,000円です)

まちの福祉が向上すると何がよいのか？

福祉とは「しあわせ・ゆたかさ」をあらわす言葉です。それが向上する事で、満足できる・活気あふれるなどの前向きな意欲が育まれる他、過ごしやすい・暮らしやすい生活が送れるなどの良い点が生まれます。まちの福祉が向上すると、自分の隣近所や集落にそのような「しあわせ・ゆたかさ」が充実していきます。

募金はどうやって

わたしたちのまちまで届くのか？



募金はどんな事業に助成されたのか？

今年度の共同募金配分金は「八頭町社会福祉協議会」と「NPO法人たんぽぽ」に助成されました。

今回、助成先の「NPO法人たんぽぽ」に助成金をどのように役立てたのか、お伺いしましたのでその様子をご紹介します。

募金のつかいみちは「赤い羽根データベース はねっと」で検索できます。
<https://hanett.akaihane.or.jp/hanett/pub/home.do>

たんぽぽ

特定非営利活動(NPO)法人

NPO法人たんぽぽは、八頭郡、鳥取市の障がい児(者)が日々のびのびと自分らしく生き、心地よい居場所となることを目的として平成21年4月に発足。障害者総合支援法によるサービス体系に伴い、児童発達支援・放課後等デイサービス・保育所等訪問支援・生活介護・就労継続支援B型・特定相談支援の事業を行っています。

〈所在地〉八頭町井古35



●助成金は何に活用されたのでしょうか？

児童発達支援・放課後等デイサービス・言語指導を行う施設(もみじ)で、子ども達が使う遊具「ボールプール」の購入に助成金を使用しました。



ボールプールで遊ぶ子ども達

●活用方法は？

ボールプールは、触覚を刺激し運動能力の向上に役立つ遊具です。ボールを投げる・ボールの同じ色をそろえる・バランスをとりながら、プールのフチを歩くなど、アイデア次第で様々なゲームに使うことができます。

●申請のきっかけは？

以前よりボールプールのよい効果はわかっていましたが、金額が高額なため中々手が出ませんでした。八頭町の共同募金委員会

よりNPO助成があるということとを聞き、活用させていただこうと思いました。

●遊具で遊んでいる子ども達の反応はどういったものでしょうか？

声を出して笑うなど、子ども達の楽しみになっていきます。子ども達自身で考えた遊び方もあり、友達とのやり取りでボールを外に投げたり、内側に入れたり、また同じ色のボールを集めたりと創意工夫をしているようです。

●どんな効果がありましたか？

ことばの基として体づくりがまず必要であり、楽しみながら運動ができるのでこの遊具を活用しています。はしゃぐ歓声がよい発声になり、次の発達支援につながります。また、楽しさ・面白さを周りに伝えたいという気持ちがあり、言葉を生むきっかけになると思います。



理事長 瀧田 安代 氏

●今後の展望

子ども達への発達支援が八頭町には不足しているので、言語指導などを含めた支援に力を入れていきたいです。



もみじ施設長 福田 真知子 氏

●募金いただいた皆様へ
ありがとうございます



皆様から頂いた助成金を活用しボールプール一式をいただきました。児童デイサービスや言語指導に来所の子ども達に言葉を発する基となる体づくりや皮膚刺激、また喜々とした声を上げる姿に遊びへの意欲ができていくことを感じ、スタッフ一同感謝しております。今後も言葉の基となる体づくりと言語指導を併用しながら沢山のお子様にご利用していただきたいと思います。ありがとうございました。

つながり、支え合う 災害ボランティアセンター

近年、全国各地で自然災害が発生しており、被災地の復旧・復興にボランティアが大きな力を発揮しています。円滑に活動を進めるための調整役となる災害ボランティアセンターはとても重要です。

八頭町社会福祉協議会においても、災害ボランティアセンター設置マニュアルの策定や模擬訓練の実施、被災地の災害ボランティアセンターへの職員派遣など体制づくりに取り組んでいます。



ボランティアへ説明している様子

事前に、行き先や内容、活動時に気を付けるべきことを災害ボランティアセンターで丁寧に説明し、活動上のトラブルを防止します。

災害ボランティアセンターとは？

災害ボランティアセンターは、ボランティアによる支援活動を円滑に進めるために被災地に設置される拠点のことです。「支援を受けたい被災者」と「支援をしたいボランティア」の窓口となり、双方の想いをつなぎ、ボランティア活動を支援調整していきます。八頭町では、当社会福祉協議会が設置・運営することとなっています。

災害が発生した際には、八頭町(行政)の災害対策本部と十分に連携し、被害状況に応じて災害ボランティアセンターを設置するかどうか判断し、設置に向けて準備を行います。

災害ボランティアの活動の実際

今日「ボランティア」という言葉が広く親しみのあるものになった一方で、「ボランティアにどこまでお願いしていいのだろうか」と悩まれる方もいらっしゃるのではないのでしょうか？

ボランティア活動に参加される方は、様々なところから集まり、それぞれの特長や視点を活かして復興・復旧の手助けに取り組みます。仕事や私生活を一旦置いて、危険がまだ残る被災地にやってくるボランティアは、困っている人を助けたい、支えたい、そのような思いを持っている人たちです。



災害ボランティア活動の例

- 避難所での清掃活動
- 炊き出し
- 支援物資の仕分け作業、配達
- 家の片づけ、泥だし
- 話し相手
- 情報の提供支援
(ユースレター・チラシの配布、ポストイン)
- 専門家による無料の相談会
- 被災者の活力を取り戻すための交流会開催
など

そして、その活動をコーディネートするのが災害ボランティアセンターの役割です。ボランティアが担うことのできる活動かどうかを判断し、活動調整をしていきます。

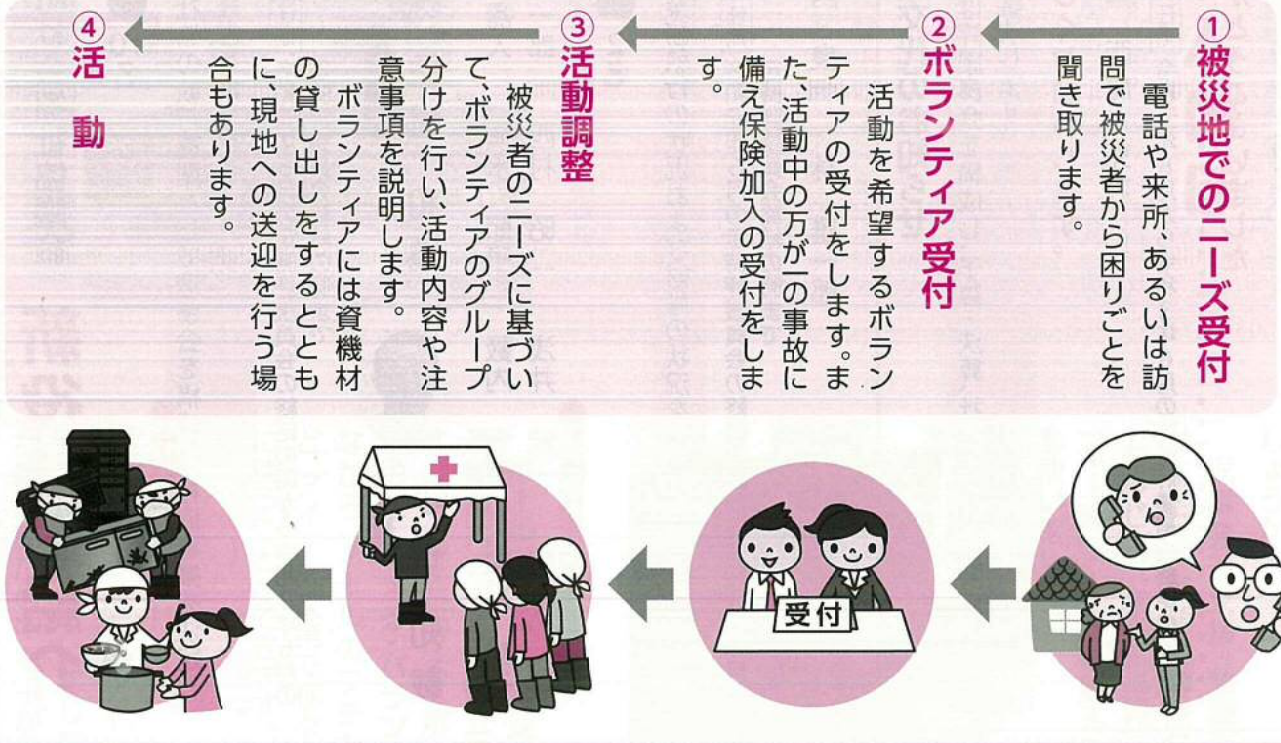
一方、ボランティアで対応できない場合があることも事実です。このような場合、災害ボランティアセンターでは、利用することのできるサービスや制度、相談窓口を紹介することができます。これは、普段から地域の実情を把握し、また、関係機関との連携を図っている社会福祉協議会が災害ボランティアセンターの設置・運営にかかわることの強みです。



被災者相談受付

災害ボランティアセンターでは、ボランティアの手助けを必要とする住民の方の相談をお受けします。

災害ボランティアセンターにおける活動の流れ



「災害ボランティアセンター」の

運営支援から見たもの

地域福祉課主事 山本 誠

当社会福祉協議会では、災害が発生した場合、被災地の災害ボランティアセンターの要請を受けて運営支援に携わります。私は、西日本を中心に北海道や中部地方など広範囲に甚大な被害が出た、「平成30年7月豪雨災害」において、昨年9月28日～10月1日の4日間、岡山県倉敷市真備町の災害ボランティアセンターの運営に現地で携わりました。

発災から約3か月経過していたこともあり、すでに多くの世帯に支援が入った様子が見受けられましたが、一方で大きな被害があった地区にもかかわらず、ボランティアの支援が入っていない世帯も目立ちました。

被害が本当に何もないければそれはそれでよいのですが、困っていてもSOSを出さない、あるいは出せない人がいるということは大きな問題です。災害発生時は気心の知れた知人・友人・近所の人々と離れ離れになることは決してまれなことではなく、孤立してしまいがちです。また「もつと困っている人がいるかもしれないから、自分は我慢しよう」という考えの方もいらっしゃるかもしれません。災害ボランティアセンター（あるいは社会福祉協議会）として、そういった方たちに頼ってもらえるようにするにはどういったアクションを起こすかということを考えて続けていかなければいけないと改めて感じるとともに、住民の方同士で「困ったら災害ボランティアセンターに相談してみたら」と後押しできる方が地域にいてくださったらありがたいと思いました。

まとめ

被災地で災害ボランティアが円滑に活動していくためには、被災者の声を聴いてどこのどのような人たちが何に困っているのかを把握し、ボランティアを的確につないでいくことが重要です。

また、声をあげない、あげることができない被災者の声に耳を傾け、寄り添い、ボランティア活動につないでいく、柔軟性に富んだ支援が必要です。

被害状況や地域の実情を踏まえ、平常時からの地域のつながりをもとに、ボランティアをはじめ、行政や関係団体と連携・協働し、支援活動を進めていけるよう取り組んでいきます。

ありがとうございました

謹んでお悔やみ申し上げます。

香典返し・玉串料・お花代 ご寄付名簿録

皆さまからのご寄付は福祉活動の財源として役立たせていただきます。(寄付に対する税金控除を受けることができます。)

8月				7月				6月				住所	寄付者氏名	続柄	故人名																									
安井宿	上戸部	中野	富枝	船岡殿	大江	市場	福地	中	稲荷	花原	下町	市場	皆原	中南	茂田	新興寺	坂町	稲荷	下門尾	篠波	山上	大坪	上津黒	中	安井宿	隼那家	下野	西御門	西御門	船岡殿	門尾	野上	上峰寺	宮谷	久能寺	下門尾	住所	伊藤	智	故人名
尾崎	西川	八田	朝倉	山根	横川	細田	安部	藤田	西村	柳原	橋本	山本	加藤	八田	岸本	小林	井上	平井	井上	井上	岡	中尾	加藤	衣笠	藤田	佐々木	谷口	林	佐藤	西村	村田	榮田	川上	平木	和田	伊藤	住所	藤	智	故人名
康子	孝行	成子	卓也	昭男	貢	和彦	豊美	慎也	博	浩之	マサコ	邦雄	好夫	忠男	範夫	義雄	喜美恵	伸一郎	康夫	康夫	直正	哲夫	正温	敏雄	伸一郎	壽子	郁雄	紀子	哲夫	正温	満	孝志	章治	達朗	伊藤	住所	達朗	妻	故人名	
父	母	夫	祖母	父	父	父	父	母	母	父	夫	母	母	母	母	母	母	母	母	母	父	妻	父	母	母	父	父	父	妻	母	母	父	父	妻	妻	母	伊藤	住所	智	故人名
容教	サト子	隆夫	はつ	寿夫	和男	三也	義秋	たか子	孝子	登志子	喜雄	勲	すす子	ゆきの	孝一	鈴子	千津子	美津枝	菊枝	静江	恵美子	照子	美奈子	美代子	義孝	義孝	芳弘	勘一郎	美恵子	正治	茂夫	信子	操子	登	小代美	伊藤	住所	智	故人名	

(敬称略)

八頭町社協からのお礼です

物品・一般寄付 (6月~8月)

(敬称略)

郡家地域遺族会女性部……………タオル
秋山 恵……………衣類・オムツ

ボランテニア活動

お世話になります (6月~8月)
ありがとうございます

環境美化活動

- 郡家老人福祉センター
老人クラブ郡家支部女性部
- メニエダ
済美老人クラブ・大江老人クラブ
- 八東地域福祉センター
八頭町赤十字奉仕団八東支部
花つくりボランテニア

デイサービスレクリエーション

- 本所
石川卓男(歌)
郡家図書館(読み聞かせ)
- 船岡支所
二岡真知子(音楽演奏)
- 八東支所
二岡真知子(音楽演奏)
徳丸どんと会(演芸)

※順不同敬称略

令和元年度 社協会費

ご協力ありがとうございました

令和元年度の社協会費を納入していただき、深く感謝申し上げます。
皆様からお寄せいただきました貴重な会費は、町内の地域福祉活動に有効に活用させていただきます。

平成30年度 事業所「特別会員」の紹介

ご協力ありがとうございます

本会では、福祉のまちづくりを推進するために、事業所の皆さまに特別会員としてご協力をお願いしています。皆さまからの会費は、地域福祉活動を支えるための貴重な財源として活用させていただきます。



- | | | |
|------------|--------------|--------------|
| あい総合保険株 | こおげ建設株 | 株鳥取銀行郡家支店 |
| 株アベ鳥取堂 | こおげフレンドセンター | 鳥取ビルコン株 |
| (有)甘味屋 | 株コタニ | 中西文具店 |
| (有)井関食料品店 | サラダ館郡家店 | (有)西尾ボデー |
| 板倉整形脳外科医院 | 山陰警備保障株 | 日本海新聞船岡専売所 |
| いわもと薬局 | 株山陰合同銀行郡家支店 | 株八田建設 |
| 株ウイードメデイカル | (有)三栄石油 | 八東自動車株 |
| (有)ウエタ電工 | 株サンマート郡家店 | パナックたなか |
| 株遠藤農園 | 三和商事株 | (有)林石油店 |
| 株オーエムジエイ | 株JAいなば燃料センター | 株バンダイ |
| 大谷医院 | (有)しこべや | 日ノ丸印刷株 |
| 株小河自動車 | (有)鈴木仏光堂 | 日ノ丸産業株 |
| 尾崎医院 | 瀬川医院 | (有)ひよこカンパニー |
| 柿坂医院 | 第印刷(有) | 福神喫茶店 |
| 株金居商店 | 株高橋 | 細田電気保安管理事務所 |
| 幾久屋クリーニング | 株たけうち | 株ホロスプランニング |
| さしだ薬局 | 株竹内組 | ますだ御菓子司 |
| 岸本歯科医院 | 谷尾歯科医院 | 株森下久平商店 |
| 岸本内科医院 | (有)智頭スポーツ | 株モリックスジャパン |
| 株北村きのこ園 | 中国衛材株 | (有)安井オートサービス |
| (有)窪田建具店 | 鳥取いなば農協郡家支店 | (有)ヤマイチ |
| グリーン | 鳥取いなば農協八東支店 | (有)ヤマテク |
| 株健美堂 | 鳥取いなば農協船岡支店 | リモート |

(順不同敬称略)

みんなの声

「郡家東まちづくり委員会」
で聞きました。

テーマ 誰かに伝えたい「ありがとう」

● 亡父さん、亡母さん、産んでくださり、ありがとうございます。おかげさまで亡父さん、亡母さんの歳を通り過ぎる歳まで生きています。もう少しだけ家族のために生きさせてください。(女性)

● 毎週火曜日は「たからカフェ」を楽しみにしています。それは、日本古来の伝統行事をしてくださる事、それに伴うおやつ作り、食べることもですが体を動かす事、しゃべる事、たからカフェに行っている人は、皆元気で長生きできると思います。これも委員長長さんをはじめ、協力してくださるスタッフの皆様には本当に感謝しています。ありがとうございます。また、いつも至る所にお花が活かしてある事、これも私の楽しみの一つです。花材を届けたくださる方、花を活けてくださる方にも感謝です。ありがとうございます。(70代女性)

● わたしは今年傘寿になりました。民生委員の方が声をかけてくださいました。たからで大勢の人と仲

良くなり、楽しくしています。人と人とのつながり、大切にしたいと思います。「ともふえる ふれあいの里 まちづくり」(80代女性)

● お父さんいつも畑をしてくださってありがとうございます。おいしい野菜をいただいています。

● 長女へ。いつも見守ってくれてありがとうございます。これからもよろしくお願いします。(70代女性)

● 「孫たちへありがとう」内孫はまだまだ手がかりありますが、外孫は成人しておりそれぞれの道を進んでおります。皆やさしく笑顔で接してくれ、これほどうれしいことはありません。私の宝物です。将来が楽しみです。(80代女性)

● 100歳体操の皆様にご会えてありがとうございます。週一の1時の後がほっとするのです。(80代女性)

● この年になって皆と遊び、運動ができる環境を作ってくれる「たからカフェ」のみんなありがとうございます。(70代女性)



令和元年度

八頭町社会福祉協議会 職員採用試験

本会では、令和2年度職員採用募集にあたり、職員採用試験を次のとおり実施します。

業 務 一般事務及び福祉事業全般

採用予定数 正職員 若干名

受験資格 昭和55年4月2日から平成14年4月1日までに生まれた者で次に該当する者

- ① 資格は問いません。
- ② 福祉に対する強い情熱のある者
- ③ 採用までに普通自動車免許を取得している者

受付期間 10月1日(火)～10月31日(木)

試験内容 一般教養、適性検査、作文、面接

試験日 令和元年11月10日(日)

試験会場 八頭町社会福祉協議会 本所
(八頭町宮谷254-1)

申込用紙配布場所

八頭町社会福祉協議会 本所、船岡支所、八東支所
※本会ホームページからもダウンロードできます。

申込先(お問い合わせ)

社会福祉法人
八頭町社会福祉協議会
本所 総務課

☎(0858)72-6210



詳しくはホームページをご覧ください。



社会福祉
法人

八頭町社会福祉協議会

八頭町社会福祉協議会は「みんなで支え合い、安心して暮らせる福祉のまちづくり」を経営理念として運営してまいります。

本 所 〒680-0463 鳥取県八頭郡八頭町宮谷254番地1 TEL(0858)72-6210・FAX(0858)72-2793
船岡支所 〒680-0411 鳥取県八頭郡八頭町船岡殿159番地 TEL(0858)73-0672・FAX(0858)72-6122
八東支所 〒680-0532 鳥取県八頭郡八頭町東593番地1 TEL(0858)84-2210・FAX(0858)84-2227



八頭町社協

検索

社会福祉協議会の情報が盛りたくさん。是非のぞきにきて下さい!

<http://www.yazu-syakyo.or.jp/>

この広報誌は赤い羽根共同募金の配分金事業で発行しました。